

1年

学級活動

「好き嫌いなく、何でも食べよう」

題材の目標

- ・食べ物にはそれぞれ大切な働きがあり、何でも食べることによって丈夫な体を作ることを知る。
- ・好き嫌いをしないで、何でも食べようとする意欲を持つことができる。

本時の展開

本時の目標 すききらいしないでなんでもたべよう。

【導入】 残菜の写真を見て、自分の食生活をふりかえる。

残食が多い日と少ない日があるね。



わたしも残した時があったなあ。

【展開】 エプロンシアターを見て、好き嫌いしないで食べることの大切さを考える。

好き嫌いすると元気がでなくなるんだね。



何でも食べて元気になってよかったね。

【まとめ】 給食はバランスのよい食事であることを知り、残さず食べようとする意欲をもつ。

給食はそれぞれの仲間がそろっているんだね。



食べ物には働きがあるんだね。

振り返り・事後指導



これから給食を残さないで食べるようにしよう。

3日間、残さないで食べることができて嬉しかった。

好き嫌いしないことが大切だとわかった。

給食はほくたちのことを考えて作られているんだね。